



1/7 (木) 3学期始業式



1月7日(木)、3学期の始業式を行いました。
今回も、感染予防の観点から校内放送にて式を行いました。
まずは、6年生の代表児童が新年の目標を発表し、その後校長先生からお話を伝えました。

児童代表の言葉

私は、3学期に「当たりまえのことを当たり前にする」ということを続けて頑張ります。

例えば、「提出物を出す」「履き物を揃える」「あいさつをする」などです。

特に、「あいさつをする」に力を入れていきたいと思います。

私たち6年生は、中学校に向けた準備として、この3学期に5分前行動を意識して頑張っていきます。

児童代表 6年1組 大楽院 絢香



校長先生のお話

明けましておめでとうございます。今日から3学期です。

さて、今年の干支は「丑」ですね。

「丑」という漢字は、手の指を曲げて何かをつかむことを表した文字だそうです。

また、植物の種が土の中で芽を出さずに閉じこもっている様子を表しており、前の「子年」に巻いた種が育ってくる年であることも意味しているそうです。

「丑年」というのは、先を急がず、目の前のことにじっくり取り組むことで成功につながる年であると言われています。

日々努力を重ね、将来の目標を達成するために、あきらめず、根気強く取り組んでいてもらいたいと思います。

郷原っ子の花にある「やりぬく力」を意識し、毎日コツコツ積み上げて本当の力にしていってほしいと思います。

3学期、残りの日数は1～5年生が53日。6年生が50日しかありません。

学年のまとめをし、次の学年に向けて毎日を大切にしていきましょう。

